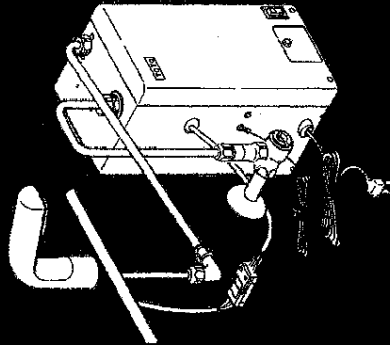


## 手洗器用自動水栓 電気温水器内蔵タイプ TEL15BER TEL16BEX

# TOTO

### ご愛用のしおり

- このたびは、TOTO手洗器用自動水栓をお求めいただきました。まことにありがとうございます。
- このしおりをよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- このしおりは、保証書とともに大切に保存しておいてください。

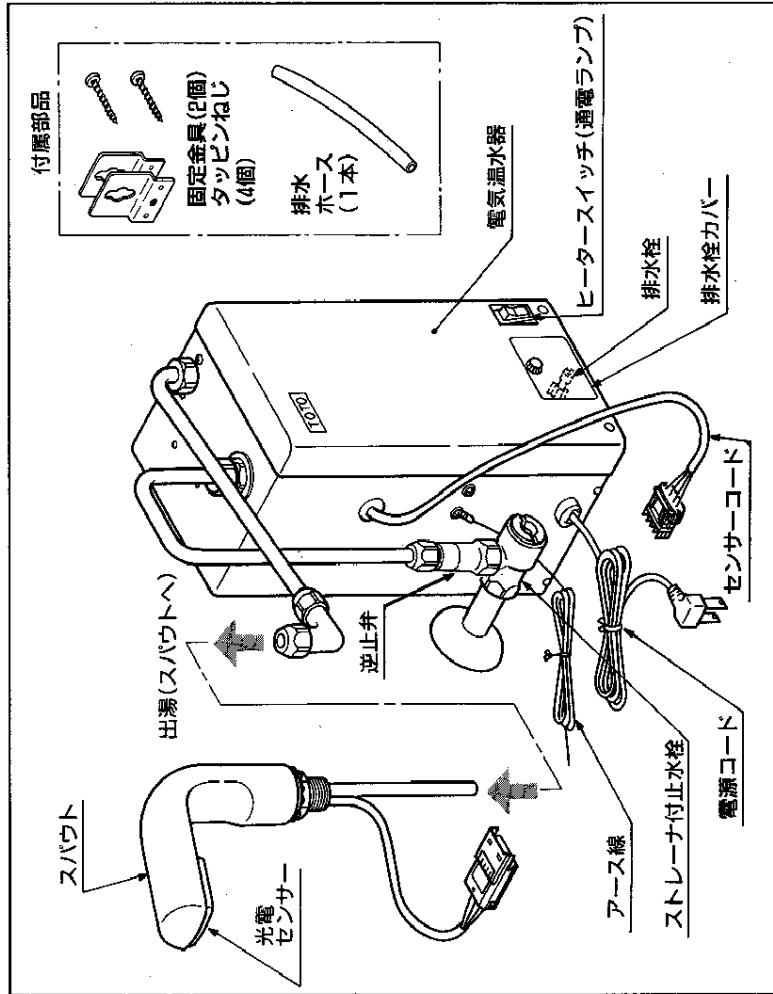


#### もくじ

特長、各部のなまえ	1
使用前に	2~3
つかいかた	4~5
凍結予防について	6
使用上の注意	7~8
手入れのしかた	9~12
修理を依頼される前に	13
仕 様	14

# 特長・各部のなまえ

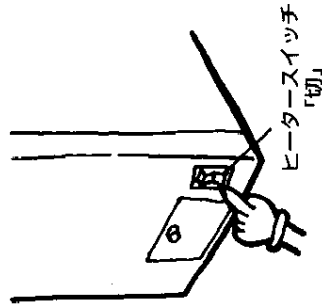
1. 自動的に吐水、止水ができます。  
光電センサーによって、吐水口に手を近づけると自動的に吐水し、離すと止水します。
2. すぐに湯が使えます。  
電気温水器からスパウトまでの配管が短いためすぐに湯が出てきます。
3. 電気温水器の操作は簡単です。  
ヒータースイッチを「入」にすると、サーモスタットの働きで温水ヒーターが自動的に通電・停止を行います。  
衛生的です。  
水栓金具に手を触れることなく吐水・止水ができますので、便利で衛生的です。



# 使用前に

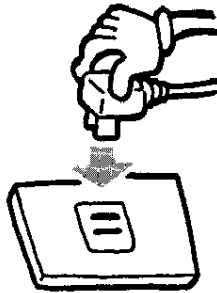
正常に機能が発揮できるよう、ご使用前に次の確認を行ってください。

- 空だき防止のためヒータースイッチが「切」になっているのを確認してください。  
(注意)  
タンクに水が入っていないままヒータースイッチを入れると空だきとなり故障の原因になります。

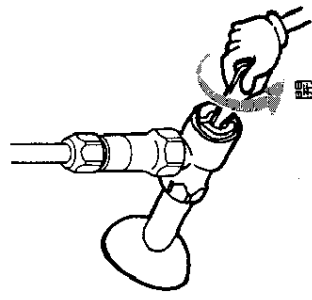


ヒータースイッチ「切」

- 電源プラグをコンセントにしっかり差込んでください。

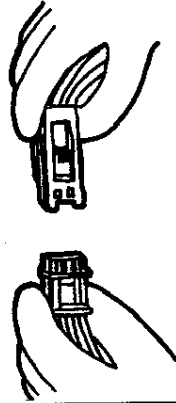


タンクへの給水



開

- 止水栓をあけてください。

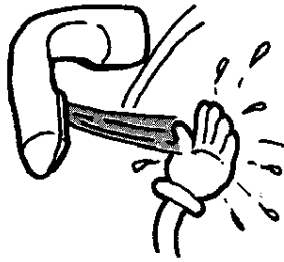


ロックがかかるまで差込む

- スパウトからのセンサーコードと駆動部のセンサーコードの接続ネグタを確実に差込んでください。

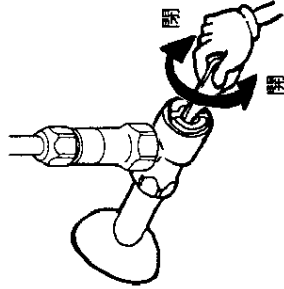
# つかいかた

- 吐水口に手を近づけると光電センサーが感知し自動的に通水路が開きます。この時、水が吐水口から出るまで約20秒かかりますので、それまで手を近づけたままにしておいてください。



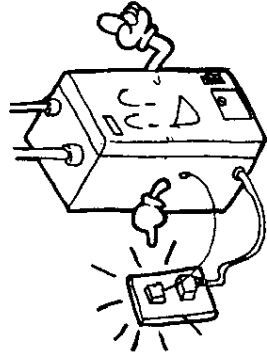
タンクは満水になっていますか

- 水が出はじめればタンクは漏水です。配管やタンク内の汚れを除くため、しばらく洗い流してください。

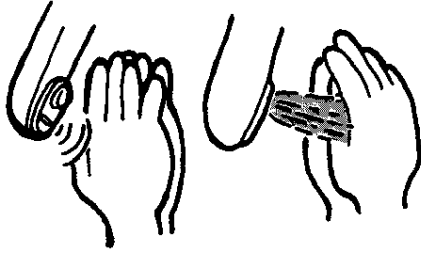


- 配管接続部分に水漏れがないか確認してください。
- 流量は、ストレーナ付止水栓を調節し、約200mlの容器（牛乳ビンなど）が2～3秒でいっぱいになるのを目安に設定してください。

- 万一の感電防止のためアース工事が行われていることを確認してください。

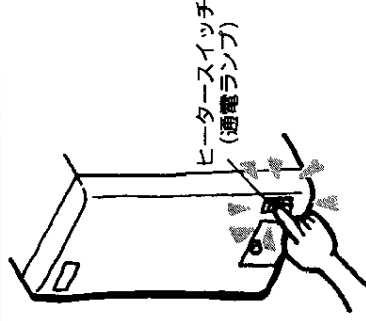


アース工事の確認



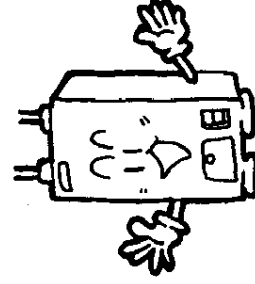
吐水と止水

- 吐水口に手を近づけると光電センサーが感知し水が出ます。
- 手を離すと1～2秒後に止まります。
- 約1分間連続して感知すると自動的に止水します。再び吐水させたい場合には、一度手を離し、再度手を近づけてください。



湯の沸かし

- 電気温水器のヒータースイッチを「入」にしてください。温水ヒーターに通電されます。（通電中は、ヒータースイッチの通電ランプが点灯します。）



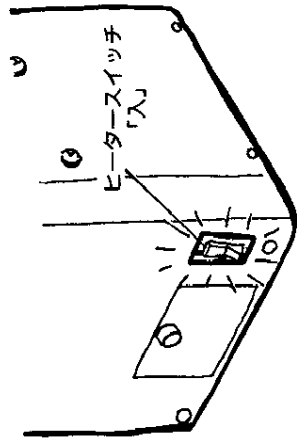
- ヒータースイッチを「入」にしてから約5分でおよそ38°Cに沸上がります。（入水温度約15°Cのとき）沸上がるとサーモスタットが作動し自動的に通電が止まります。（このとき通電ランプも消灯します。）湯温が下がると再び温水ヒーターに通電されます。（再び通電ランプが点灯します。）

# 凍結予防について

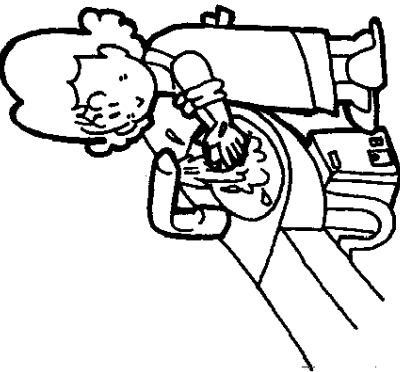
凍結のおそれがある場合は、次の処置をしてください。

(電気温水器内に水がある場合)

- 電気温水器のヒータースイッチは絶対に切らないで「入」のままにしておいてください。



- 長期間使用しない場合には、ヒータースイッチを「切」にし、タンクの水を抜いてください。



- 連続給湯して湯を使いすぎると沸上がるまで時間がかかりますので、湯は少量ずつお使いください。  
〈注意〉  
 湯は飲料水として使用しないでください。

故障では  
ありません

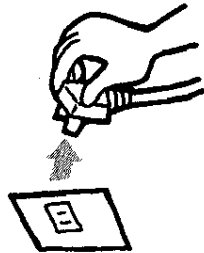
湯の上手な  
つかいかた

(電気温水器内の水を抜く場合)

- 水抜きの手順は、11ページの「タンク内の掃除」にそって行ってください。

〈注意〉

空だき防止のため、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。



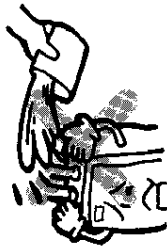
# 使用上の注意

安全のために次のことは必ず守ってください。

- 直流電源や200V電源での使用は避け  
てください。  
(火災の原因になります。)



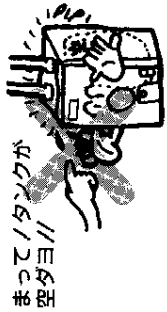
- 水をかけないでください。  
(漏電等の故障の原因になります。)



- コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントを使わないでください。  
(火災の原因になります。)



- タンクが空のときは、絶対ヒータースイッチを入れしないでください。  
(空だきとなり、故障の原因となります。)

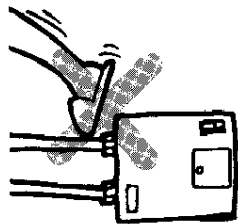


このようなことにも注意してください。

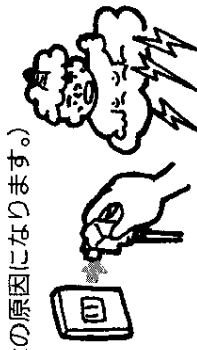
- 長期間使用しないときは、凍結のおそれがない限り電源プラグを抜いておいてください。



- 連結管に無理な力を加えないでください。  
(抜けて漏水することがあります。)



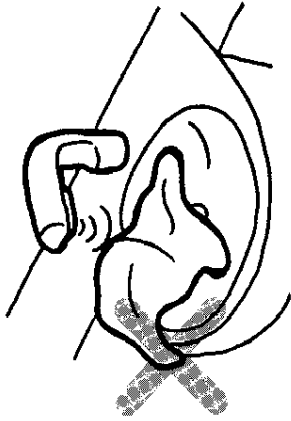
- 雷が発生しているときは、電源プラグを抜いてください。  
(故障の原因になります。)



- 吐水口をふさいだりしないください。  
(タンクに異常圧がかかり故障の原因になります。)

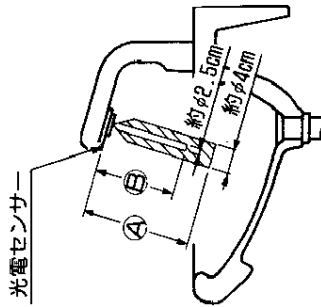


- 光電センサーの前に障害物をおかないでください。  
(誤動作の原因になります。)

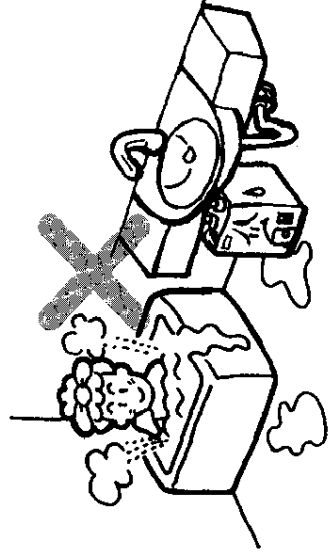


- 光電センサーの感知領域は次のようになっています。

- Ⓐ 不安定感知領域 (手のひら)  
TEL15BER 約14cm  
TEL16BEX 約12cm
- Ⓑ 安定感知領域 (手のひら)  
TEL15BER 約10cm  
TEL16BEX 約8cm



- 水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所、特に浴室では使用しないでください。  
(故障・事故の原因になります。)

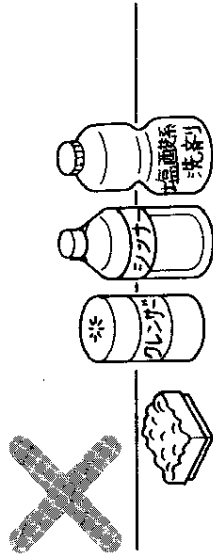


# 手入れのしかた

## ■ご注意

お手入れの際は、クレンザー・みがき粉や粗い粒子を含む洗剤・塩酸系洗剤・シンナー・ベンジン及びびナイロントワシなどは、器具の表面を傷つけたり、侵したりしますので使用しないでください。

特に、光電センサー表面は傷つけないよう、ご注意ください。



## ■金具のお手入れ

めっきされた金具が、いつまでも美しさを保つように、ふだんは柔らかい布でみがき、ときにはミシン油やカーワックスなどをまませた布でみがいでください。お手入れが十分ですと、美しい輝きを失いません。

## ■光電センサーのお手入れ

光電センサーの表面は、週1～2回程度、柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、適当に薄めた中性洗剤をふくませた布で、ふきとってください。そのあと水でぬらした柔らかい布をよく絞って、洗剤をふきとり、最後に柔らかい布でからふきしてください。

## ■電気温水器本体のお手入れ

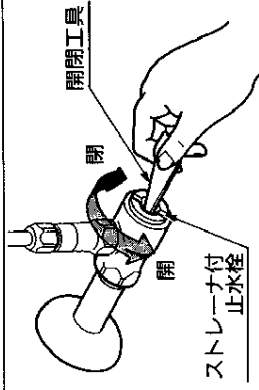
通常は乾いた布でふいてください。汚れがひどいときは、適当にうすめた中性洗剤をふくませた布でふきとってください。そのあと水でぬらした布をよく絞って、洗剤をふきとり、最後にからふきしてください。

## ■ストレーナの掃除

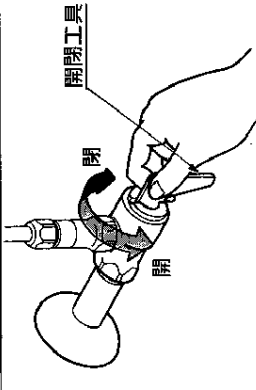
●ご使用になられているうちに吐水量が少なくなったときにはストレーナを掃除してください。

### (手順)

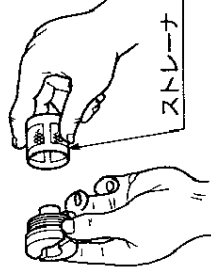
①駆動部のストレーナ付止水栓を付属の開閉工具で閉めます。



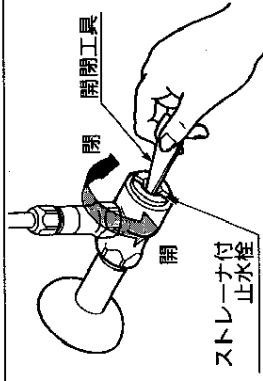
②ストレーナふたを開閉工具ではずします。



③ストレーナを取り出してブラシなどで掃除し水洗いをした後、もとの位置にもどし、ストレーナふたを取付けます。



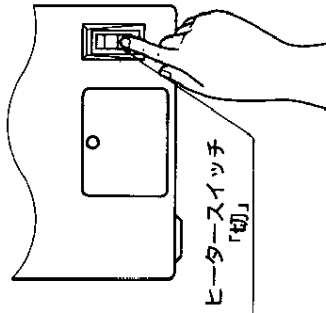
④適正な吐水量にストレーナ付止水栓を回し調節します。



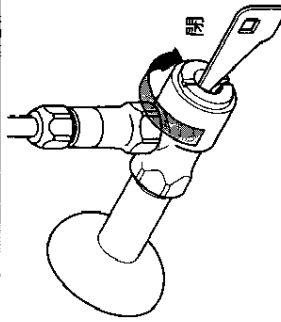
## ■タンク内の掃除

- 長期間の使用でタンクの底部に水あかや沈殿物がたまることがあります。3ヶ月に1回、タンク内の水を抜き清掃してください。また、水ににごりがなくなると給水・排水をくり返してください。(手順)

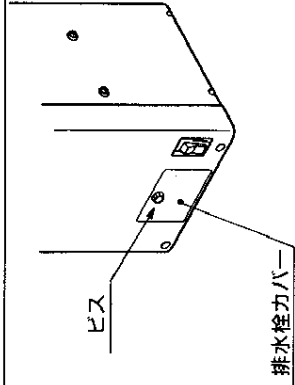
①ヒータースイッチを「切」にします。



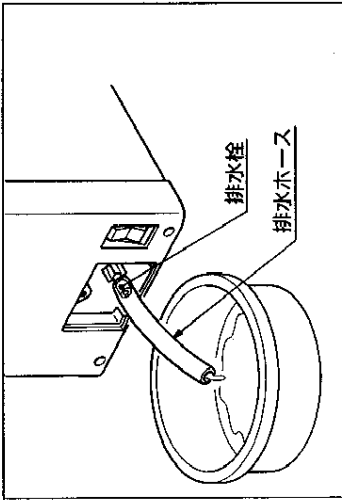
②ストレーナー付止水栓を開閉工具で閉めてください。



③排水栓カバーのビスを外して排水栓カバーを外してください。



④排水栓に付属の排水ホースを接続し、右図のように洗面器などで受けて排水栓を左方向に回してください。  
(排水後、排水栓は水漏れがないようしっかりと閉めてください。)



- ※ 給水する時は、必ず排水栓を開めてから行ってください。
- ※ 給水は、2ページの「タンクへの給水」にそって行ってください。
- ※ 給水後は、水漏れのないことを確認してください。
- ※ タンクが満水になったことを確認してから、ヒータースイッチを「入」にしてください。

〈次の場合は、故障ではありません〉

- ①沸上がり近くなると電気温水器より、音がする場合がありますが、これは、お湯が沸いている音で、沸上がると音が止まります。
- ②ヒータースイッチを入れてから沸上がるまで吐水口から湯が滴下しますが、これはタンク内の水の膨張によるもので沸上がると止まります。
- ③冬期使用后、最初に冷たい水が出る場合がありますが、これは配管内に残水があるためです。

## 定期点検のおすすめ (有料)

- 安心して長く快適にご使用いただくため、お買い上げより3年経過した場合は、定期点検をおすすめいたします。  
なお、点検はお取付店、販売店又は東陶メンテナンス様にご依頼ください。

# 修理を依頼される前に

- 故障したときの修理は、お取付工事店にご依頼ください。  
なお、ご不明な点がございましたらもよりの当社支社・支店・営業所にお問合せください。
- 次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前にお調べください。

現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
水 吐 し な い	ストレーナ付止水栓は開いていますか。	閉まっていれば、開く。	2
	ストレーナ付止水栓にごみ等がつまっていますか。	ごみがつまっていれば、掃除をする。	10
	電源プラグは、コンセントに入っていますか。	入っていない場合は入れる。	2
	センサーコードのコネクタは確実に差込まれているか。	差込まれていない場合は、差込む。	2
	停電中又は断水中にはありませんか。	そうであれば回復するまで、お待ちください。	—
	光電センサーの前に障害物はありませんか。	あれば取除く。	8
	光電センサーの表面が汚れていませんか。	汚れていれば、きれいにする。	9
	電源プラグがコンセントに入っていますか。	入っていない場合は入れる。	2
	ヒータースイッチが「入」になっていますか。	入っていない場合は入れる。	4
	ヒータースイッチ「入」後、約5分以上たっていますか。	5分間お待ちください。	4
水 が 湧 き 出 な い	停電中又は断水中にはありませんか。	そうであれば回復するまでお待ちください。	—
	水勢が強すぎませんか。	ストレーナ付止水栓で流量を調節してください。	3
	光電センサーの前に障害物はありませんか。	あれば取除く。	8
止 水 し な い	光電センサーの表面が汚れていませんか。	汚れていれば、きれいにする。	9
	万一上記の箇所を調べてみても、止水しない場合は、ストレーナ付止水栓を閉じてください。		

# 仕様

項 目	TEL15BER TEL16BEX
電 源	電 圧 AC100V、50/60Hz (共通)
電 源	消費電力 約500W
電 源	電 圧 1.1m
タ ン ク	容 量 1.5L
沸 上 が り 時 間	約5分 (入水温約15℃→38℃)
製 品 寸 法	150mm(幅)×150mm(奥行)×305mm(高さ)
給 水 方 式	元止め式
沸 上 が り 温 度	約38℃
安 全 装 置	温度過昇防止器(手動復帰式バイメタル)
給水圧力	最低必要水圧 0.5kgf/cm <sup>2</sup> (流動時)
	最高水圧 7.5kgf/cm <sup>2</sup>
周囲使用温度範囲	0~40℃
周囲使用湿度範囲	90%RH以下

●×Eとされておくと便利です。

購入年月日	購入店名
年 月 日	電話 ( )